

EDO brick



Material



technical
cooperation



developer
network



Nature,
History,
Culture



Idea,
Experience

EDO brick

東京近郊の未利用資源である建設発生土としての
関東ロームを循環利用したEDO brick（エドブリック）

01 蘇 生

アップサイクルが暮らしに根付いていた、江戸の循環型社会のスタイルをヒントに名付けられた「エド・ブリック」。廃棄されている建設発生土の社会課題解決を目指して、建設のサステナビリティ向上に貢献していくための環境素材です。

02 素 性

関東ロームは、粘性が低いためこれまで煉瓦やタイルなどの原料としては向かないとされてきました。一方で関東ロームは、多孔質な団粒構造を形成している特徴があります。つまり、断熱性・蓄熱性が高く、吸放湿特性があったのです。私たちは関東ロームの素性を生かした新たな素材開発を進めました。

03 組 成

土の多孔質な表情を引き出す試みは、関東ロームと三河土を配合し成形した煉瓦を、関東ロームの泥にドブ漬けし、焼成することで実現しました。大地のおおらかな表情を持つ「エドブリック」。建築物の外観やインテリア等、多様なシーンでの使用を想定し、焼成方法（還元と酸化）の違いによって、2つの色調を用意しました。



Creative Resource

資源循環のためのしくみをつくる

私たちクリエイティブリソースは、地域で眠っている資源や、都市で棄てられている資源に価値を見出し、環境素材の開発に取り組んでいます。世界各国で環境資源の持続可能性を実現する方法が模索されている中、資源循環のしくみをつくり、環境と調和した建築づくりをサポートすること。私たちの取り組んでいる「クリエイティブ・リソース」というソーシャルビジネスが、建設のサステナビリティを実現します。

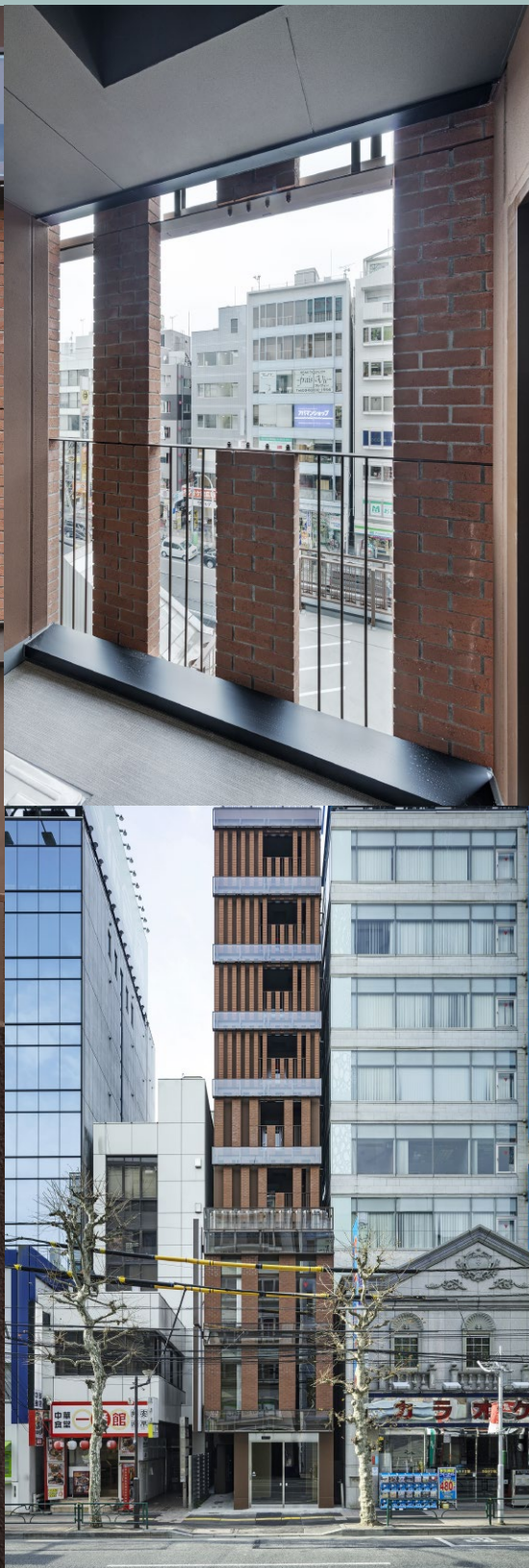
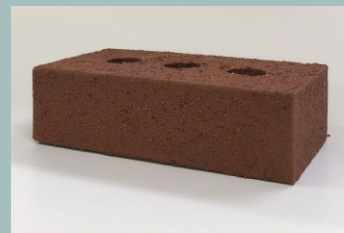
LOAM 高田馬場

所在地 / 東京都新宿区高田馬場 1-25-29

延床面積 / 735.20 m²

用途 / 店舗・サービス店舗

構造・規模 / S造・10階建



LOAM 海

所在地 / 神奈川県三浦市

延床面積 / 223m²

用途 / 集合住宅（マンションリノベーション）

構造・規模 / RC造 / 10階建の5階



信頼できる数値



エビデンス（JIS規格との比較）

水率等

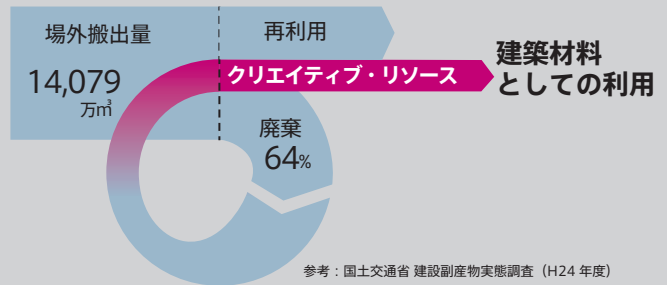


関東ローム煉瓦の開発

東京近郊の未利用資源である関東ロームを煉瓦製造技術を
活かし、初めて煉瓦への再利用に成功しました。

POINT

- 建設発生土のマテリアルフロー
- 三河土と関東ローム土の異素材の組み合わせ
- 収益物件ビジネスと環境素材の環境問題の組み合わせ



FLOW



地域資源を活用する 素材開発

「クリエイティブ・リソース」の環境素材は、資源が抱える社会課題の調査分析や、地域技術の再評価等、様々なプロセスを通して開発しています。また、新しい環境素材が社会や市場に受け入れられるよう、市場価値の見極めや販路開拓を随時行います。





クリエイティブ・リソース

代表 鈴木亜生

〒141-0031 東京都品川区西五反田 7-23-11 ライオンズマンション西五反田 104

TEL 03-5747-9420 FAX 03-5747-9422

E-mail info@asei.jp HP www.aseiarchitects.com

主要メンバー

多様な専門性を持ったメンバーが企画段階から協働し、密にコミュニケーションを図ることで、高付加価値の環境素材の開発を適正費用で実現しています。



鈴木亜生

建築家

ASEI 建築設計事務所 代表

東京理科大学理工学部建築学科非常勤講師



片岡照博

色彩計画家・コンセプトデザイナー

株式会社コトナ 代表取締役

株式会社函館島 取締役

港区景観アドバイザー

静岡文化芸術大学非常勤講師

静岡県生まれ。2002 年東京理科大学理工学部研究科修士課程修了 川向研究室 建築歴史家・批評家の川向正人教授のもとで 20 世紀を代表する建築家、アドルフ・ロース研究論文をまとめ、修了する。2003 年 乾久美子建築設計事務所建築家・乾久美子氏のもとで建築設計業務の基礎を学ぶ。主な業務実績・新八代駅前モニュメント・ルイ・ヴィトンヒルトンプラザ大阪 2004～2008 中村拓志 & NAP 設計事務所建築家・中村拓志のもとで在職 4 年半に設計室長として担当物件を持ちつつ、所内のプロジェクトやスタッフ教育指導を担う。【主な業務実績】・lotus beauty salon・ギャラリー桜の木軽井沢店・地層の家・(仮) 沖縄瀬底リゾートホテル 2009 年 ARAY Architecture 設立 2018 年 ASEI 建築設計事務所 改組

東京生まれ。建築および都市デザインを学んだ後、インテリアデザイン事務所を経て、日本における環境色彩計画の第一人者、吉田慎悟氏に師事。地域の歴史・文化を次世代に引き継ぐため、国内外で色彩や素材の調査・研究に従事。2015 年株式会社コトナを設立、代表取締役社長に就任。現在は、東日本大震災の震災復興をはじめ、景観デザインや企業ブランディング等、ローカルカルチャーに彩りを添える事業を多角的に実践している。【受賞】グッドデザイン賞・グッドペインティングカラー 最優秀賞・IDA DESIGN AWARD Bronze prize・日本サインデザイン賞 北海道地区賞・JID AWARD 入選・日本空間デザイン賞入選 等



高山 登志彦

株式会社 高山煉瓦建築デザイン 代表取締役



岡本耕也

岡本煉瓦株式会社 代表取締役

山口県生まれ。二代目である父の彦八郎とともに、「ホテル川久」、「洲本市立図書館」など、数々の歴史的煉瓦建築に携わる。三代目継承後も、「信濃町煉瓦館」、「晴海トリトン再開発」、「函館中央図書館」、「明治学院大学記念館煉瓦保存工事」等、現代建築から修復保存まで種々の煉瓦建築を手がける。2014 年、より広く深い煉瓦匠としての活動を視野に、株式会社高山煉瓦建築デザイン設立。煉瓦を使ったアートワークの制作をはじめ、講演会・シンポジウムへの参加など、「職人の復権」をテーマとする活動を多方面にわたり展開中。

1910 年創業以来、『土と炎の創造物・煉瓦』を愛知・三河の地で作り続けている国産メーカーです。各種舗装用レンガを中心に建築用特注大型レンガ、レンガタイル、伝統の赤煉瓦に至るまでお客様のニーズに合わせて豊富なカラーバリエーションと共にご提供させていただいております。

日本の大地・『土』にこだわった製品作りをモットーにしております。

その他各業界の専門家と協働を進めています。

☐ 製造者 ☐ メーカー ☐ 研究者 ☐ 設計者・デザイナー ☐ プロデューサー・ディレクター ☐ コンサルタント

事業パートナー

ASEI ARCHITECTS

株式会社
高山煉瓦建築デザイン

COTONA®
Play it yourself

岡本煉瓦株式会社

KAH